



福岡医発第2805号(地)

平成28年 1月27日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

平成27年度厚生労働省こころの健康づくり対策事業による研修等について

今般、標記の件につきまして、別添のとおり国立研究開発法人国立国際医療研究センター及び国立精神・神経医療研究センターより、福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室を通じて連絡がありました。

詳細については、別添募集要項をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、申込み及び問合せについては、直接、国立国際医療研究センター国府台病院及び国立精神・神経医療研究センターにご連絡いただきますようお願いいたします。

また、福岡県域に所在する精神科病院へは、福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室より通知がなされておりますことを申し添えます。

---

小郡三井医師会より

精神保健担当理事 古川哲也  
会長 廣瀬真恵

公印省略

27 健第 4671 号

平成 28 年 1 月 7 日

福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課  
こころの健康づくり推進室長  
(精神保健班)

平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり事業」による思春期  
精神保健対策医療従事者専門研修等の受講者募集について (通知)

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国立研究開発法人 国立国際医療研究センターより、別紙のとおり平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり事業」による「思春期精神保健対策医療従事者専門研修」、「ひきこもり対策研修」及び「思春期精神保健対策医療従事者応用コース研修」の受講者募集の案内がありましたのでお知らせします。

なお、申し込み及び問い合わせにつきましては、国立国際医療研究センター国府台病院に御連絡いただきますようお願い申し上げます。

また、福岡県域に所在する精神科病院に対しては、当室から別途通知しています。

福岡県保健医療介護部 健康増進課  
こころの健康づくり推進室 精神保健班  
担当：卜部 (うらべ)  
TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271



厚生労働省 平成 27 年度 こころの健康づくり対策事業  
思春期精神保健対策医療従事者専門研修 実施要項

1. 目的 こどもの心の診療を行う医師の育成を目的としており、講義形式での関連領域に関する臨床知識の提供を目指しています。
2. 日時 平成 28 年 2 月 13 日(土) 9:45-16:40 14 日(日)9:30-16:10
3. 場所 日経ビル6階 日経カンファレンスルーム  
〒100-8600 東京都千代田区大手町1-3-7
4. 対象者 初期研修医、小児科医、精神科医  
(コメディカルの希望者に関しては若干名受け入れます)
5. 受講料 無料
6. 定員 100 名
7. 研修内容 別紙参照
8. 修了証書の授与 2 日間欠席なく受講された方には修了証書を授与します。遅刻、欠席、早退などは修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意下さい。
9. 申込締め切り 平成 28 年 2 月 1 日(月)まで  
別紙「受講願書」(様式 1 号)、「受講推薦書」(様式 2 号)に記入の上、下記書類送付先まで郵送下さい。  
受講者が施設長の場合は受講推薦書は必要ありません。
10. 受講決定通知 基本先着順ですが期限内に応募があった中から選考の上参加者を決定し、メール便にて 2 月 5 日までに研修案内を送付いたします。応募多数でお断りさせていただく場合ははがきでお知らせいたします。(連絡が遅い場合はお問い合わせください)。
11. ・受講された方は、氏名、所属先、所属連絡先(住所・電話番号)名簿を作成し、各地でご活躍いただけるよう厚生労働省、各都道府県、政令指定都市関係機関に送付します。  
・昼食・宿泊については、用意・案内はございません。各自でお願い致します。

**【書類送付先・問い合わせ先】**

〒272-8516 千葉県市川市国府台 1-7-1

国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科 (白石・三好)

TEL047-372-3501 (代) 内線 3522 FAX 047-318-4611 Email:djidou@hospk.ncgm.go.jp

お電話でのお問い合わせは 10:00~14:00 でお願いします。

(様式1号)

**受 講 願 書**  
思春期精神保健対策医療従事者専門研修

平成      年      月      日

国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター国府台病院長 殿

〒

勤務先所在地 \_\_\_\_\_

勤 務 先 \_\_\_\_\_

所 属 部 署 \_\_\_\_\_

職 種 \_\_\_\_\_

勤務先電話番号 \_\_\_\_\_

勤務先Fax番号 \_\_\_\_\_

フリガナ

氏名 \_\_\_\_\_ 印

名簿作成・送付に同意し、貴院の厚生労働省 平成27年度こころの健康づくり対策事業「思春期精神保健対策医療従事者専門研修」を受講したいので関係書類を添えて申請いたします。

(様式2号)

|                                          |                                                                                                                             |
|------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 職 種                                      | 1. 初期研修医<br>2. 小児科医<br>3. 精神科医<br>4. その他( )                                                                                 |
| 現在の勤務場所<br>(該当する番号に<br>○印を付すこと)          | 1. 大学病院<br>2. 総合病院<br>3. 小児専門病院<br>4. 単科精神病院<br>5. クリニック<br>6. 研究機関<br>7. 児童相談所など福祉機関<br>8. 矯正医療機関<br>9. 教育機関<br>10. その他( ) |
| 上記のとおり相違ありません。<br>平成 年 月 日<br>氏名 _____ 印 |                                                                                                                             |

## 受 講 推 薦 書

上記の者を貴院の厚生労働省 平成27年度こころの健康づくり対策事業「思春期精神保健対策医療従事者専門研修」受講生として推薦いたします。

施設名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

代表者(所属長)氏名 \_\_\_\_\_ 印

平成 年 月 日

国立研究開発法人

国立国際医療研究センター国府台病院長 殿

**思春期精神保健研修事業『思春期精神保健対策医療従事者専門研修』**

| 第1日目（ H28/2/13 ）日経カンファレンスルーム |             |        |                      |                      |
|------------------------------|-------------|--------|----------------------|----------------------|
|                              |             | 開会式    |                      |                      |
| 1時限                          | 9:45～10:00  |        | 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 |                      |
| 2時限                          | 10:00～10:45 | 齊藤 万比古 | 母子愛育会愛育相談所           | 子どもの精神療法             |
|                              | 10:45～10:50 | 休憩     |                      |                      |
| 3時限                          | 10:50～11:35 | 牛島 洋景  | 国立国際医療研究センター国府台病院    | 心理社会的対応<br>(他機関との連携) |
| 4時限                          | 11:35～12:20 | 飯田 順三  | 奈良県立医科大学             | ADHD                 |
|                              | 12:20～13:30 | 昼休み    |                      |                      |
| 5時限                          | 13:30～14:15 | 辻井 農亜  | 近畿大学                 | 薬物療法                 |
| 6時限                          | 14:15～15:00 | 松田 文雄  | 松田病院                 | 自傷・虐待関連              |
|                              | 15:00～15:10 | 休憩     |                      |                      |
| 7時限                          | 15:10～15:55 | 笠原 麻里  | 駒木野病院                | こどもの心理発達             |
| 8時限                          | 15:55～16:40 | 小平 雅基  | 愛育クリニック              | 強迫性障害                |

**思春期精神保健研修事業『思春期精神保健対策医療従事者専門研修』**

| 第2日目（ H28/2/14 ）日経カンファレンスルーム |             |        |                   |            |
|------------------------------|-------------|--------|-------------------|------------|
| 1時限                          | 9:30～10:15  | 本田 秀夫  | 信州大学              | 自閉スペクトラム症  |
| 2時限                          | 10:15～11:00 | 高橋 雄一  | 横浜市立大学附属市民病院      | 摂食障害       |
|                              | 11:00～11:10 | 休憩     |                   |            |
| 3時限                          | 11:10～11:55 | 宇佐美 政英 | 国立国際医療研究センター国府台病院 | 気分障害       |
|                              | 11:55～13:00 | 昼休み    |                   |            |
| 4時限                          | 13:00～13:45 | 新井 卓   | 神奈川県立こどもセンター      | ARMS・統合失調症 |
| 5時限                          | 13:45～14:30 | 渡部 京太  | 国立国際医療研究センター国府台病院 | 入院治療       |
|                              | 14:30～14:40 | 休憩     |                   |            |
| 6時限                          | 14:40～15:25 | 亀岡 智美  | 兵庫県立こころのケアセンター    | 虐待         |
| 7時限                          | 15:25～16:10 | 齊藤 万比古 | 母子愛育会愛育相談所        | 不登校        |

厚生労働省 平成27年度 こころの健康づくり対策事業  
ひきこもり対策研修 実施要項

1. 目的 各地域で「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」に基づいたひきこもり支援に携わる人材の確保とその育成を目的として実施する。
2. 日時 平成28年3月16日(水)9:50-18:00 3月17日(木)9:30-16:10
3. 場所 大正大学 5号館551教室  
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1
4. 対象者 精神保健福祉センター、保健所、ひきこもり地域支援センター、医療機関、教育機関等の地域専門機関でひきこもり支援に従事している、もしくは従事する可能性のある医師、看護師、保健師、精神保健福祉士および児童福祉司等の福祉職、児童心理司および相談・医療機関等勤務の心理職、教師等の専門職。
5. 受講料 無料
6. 定員 100名
7. 研修内容 別紙参照
8. 修了証書の授与 研修に欠席なく受講された方には修了証書を授与します。遅刻、欠席、早退などは修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意下さい。
9. 申込締め切り 平成28年 3月 2日(水)まで  
別紙「受講願書」(様式1号)、「受講推薦書」(様式2号)に記入の上、下記書類送付先まで郵送下さい。
10. 受講決定通知 基本先着順ですが、期限内に応募があった中から選考の上参加者を決定し、メール便にて 3月 8日までに研修案内を送付いたします。応募多数でお断りさせていただく場合ははがきでお知らせいたします。(連絡が遅い場合はお問い合わせください)。
11. その他
  - ・受講された方は、氏名、所属先、所属連絡先(住所・電話番号)名簿を作成し、各地でご活躍いただけるよう厚生労働省、都道府県、政令指定都市関係機関に送付します。
  - ・昼食・宿泊については用意・案内はございません、各自でお願い致します。

【書類送付先・問い合わせ先】

〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1

国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科 (白石・三好)

TEL 047-372-3501 (代) 内線 3522 FAX 047-318-4611 Email: djidou@hospk.ncgm.go.jp

お電話でのお問い合わせは10:00~14:00でお願いします。

(様式1号)

# 受講願書

ひきこもり対策研修

平成 年 月 日

国立研究開発法人

国立国際医療研究センター国府台病院長 殿

〒

勤務先所在地

勤務先名称

所属部署

勤務先電話番号

勤務先Fax番号

フリガナ

氏名

印

受講者名簿の作成・送付に同意し、貴院の厚生労働省 平成27年度こころの健康づくり対策事業「ひきこもり対策研修」を受講したいので関係書類を添えて申請いたします。

(様式2号)

|                                       |                                                                                                                                |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 職 種                                   | 1. 医師<br>2. 看護師<br>3. 保健師<br>4. 精神保健福祉士および児童福祉司等の福祉職<br>5. 児童心理司および相談・医療機関等勤務の心理職<br>6. 教師等の専門職<br>7. スクールカウンセラー<br>8. その他 ( ) |
| 現在の勤務場所<br>(該当する番号に<br>○印を付すこと)       | 1. 医療機関<br>2. 精神保健福祉センター<br>3. 保健所・保健センター<br>4. 児童相談所など福祉機関<br>5. 教育機関<br>6. 市町村<br>7. その他 ( )                                 |
| 上記のとおり相違ありません。<br>平成 年 月 日<br>受講者氏名 印 |                                                                                                                                |

## 受講推薦書

上記の者を貴院の厚生労働省 平成27年度こころの健康づくり対策事業「ひきこもり対策研修」受講生として推薦いたします。(受講者が施設長の場合は推薦書は必要ありません。)

施設名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

代表者(所属長)氏名 \_\_\_\_\_ 印

平成 年 月 日

国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター国府台病院長 殿

## 思春期精神保健研修事業『ひきこもり対策研修』

| 第1日目 ( H28/3/16 ) 大正大学5号館551教室 |             |               |                              |                            |
|--------------------------------|-------------|---------------|------------------------------|----------------------------|
|                                | 9:50～10:00  | 開会式           |                              |                            |
| 1時限                            | 10:30～11:30 |               | 厚生労働省社会援護局総務課                | 厚生労働省における<br>児童精神科医療に関する施策 |
|                                | 11:30～11:40 | 休憩            |                              |                            |
| 2時限                            | 11:40～12:40 | 近藤 直司         | 大正大学                         | ひきこもり問題の概念と論点              |
|                                | 12:40～13:40 | 昼休み           |                              |                            |
| 3時限                            | 13:40～15:10 | 境 泉洋          | 徳島大学                         | 本人に受診・相談を促すための<br>家族相談     |
|                                | 15:10～15:20 | 休憩            |                              |                            |
| 4時限                            | 15:20～16:50 | 山本 彩          | 札幌学院大学/<br>札幌市自閉症・発達障害支援センター | 危機介入                       |
|                                | 16:50～17:00 | 休憩            |                              |                            |
| 5時限                            | 17:00～18:00 | 質疑・討論 司会：近藤直司 |                              |                            |

| 第2日目 ( H28/3/17 ) 大正大学5号館551教室 |             |                |                |              |
|--------------------------------|-------------|----------------|----------------|--------------|
| 1時限                            | 9:30～11:00  | 齊藤 万比古         | 母子愛育会愛育相談所     | 思春期ケースへの精神療法 |
|                                | 11:00～11:10 | 休憩             |                |              |
| 2時限                            | 11:10～12:40 | 内田 太郎          | 横浜市青少年相談センター   | 訪問           |
|                                | 12:40～13:40 | 昼休み            |                |              |
| 3時限                            | 13:40～15:10 | 小石 誠二          | 山梨県立精神保健福祉センター | 就労支援の取り組み    |
|                                | 15:10～15:20 | 休憩             |                |              |
| 4時限                            | 15:20～16:00 | 質疑・討論 司会：齊藤万比古 |                |              |
|                                | 16:00～16:10 | 閉会式            |                |              |

厚生労働省 平成 27 年度 こころの健康づくり対策事業

思春期精神保健対策医療従事者研修応用コース 実施要項

1. 目的 今年度以前の医療従事者研修をすでに受講した専門家に対してケース検討を含んだ専門性の高いプログラムを提供し、臨床力を高めることを目指す。
2. 日時 平成 28 年 3 月 1 日(火)9:50 - 17:15 2 日(水)10:00 - 16:00
3. 場所 国立国際医療研究センター国府台病院 肝炎・免疫研究センター研修室  
〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
4. 対象者 精神科医、小児科医、コメディカル  
- 事例検討会がありますので、守秘義務の遵守が出来る方に限ります  
- 応募多数の場合はケース検討での症例提示の可能な方を優先します
5. 受講料 無料
6. 定員 50 名
7. 研修内容 別紙参照
8. 修了証書の授与 2 日間欠席なく受講された方には修了証書を授与します。遅刻、欠席、早退などは修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。
9. 申込締め切り 平成 28 年 2 月 17 日 (水)まで (必着)  
別紙「受講願書」(様式 1 号)、「受講推薦書」(様式 2 号)に記入の上、下記書類送付先まで郵送下さい。
10. 受講決定通知 基本先着順ですが期限内に応募があった中から選考の上参加者を決定し、メール便にて勤務先に 2 月 22 日までに案内を送付します。お断りさせていただく場合はがきでお知らせいたします。(連絡が遅い場合はお問い合わせください)
11. その他  
・受講者された方は、氏名、所属先 所属連絡先(住所・電話番号)名簿を作成し、各地でご活躍いただけるよう厚生労働省、都道府県、政令指定都市関係機関に送付します。  
・昼食・宿泊については、用意・案内はございません。各自でお願い致します。

【書類送付先・問い合わせ先】

〒272-8516 千葉県市川市国府台 1-7-1

国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科 (白石・三好)

TEL 047-372-3501 (代) 内線 3522 FAX 047-318-4611 Email: djidou@hospk.ncgm.go.jp

お電話でのお問い合わせは 10:00~14:00 でお願いいたします。

(様式1号)

## 受講願書

医療従事者研修応用コース

平成 年 月 日

国立研究開発法人

国立国際医療研究センター国府台病院長 殿

〒

勤務先所在地 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_

所属部署 \_\_\_\_\_

勤務先TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

フリガナ

氏名 \_\_\_\_\_ 印

受講者名簿の作成送付に同意し、貴院の厚生労働省 平成27年度こころの健康づくり対策事業「医療従事者研修応用コース」を受講したいので関係書類を添えて申請いたします。

ケース検討での症例提示 希望する 希望しない (丸で囲む)

ケース検討を希望される方はメールアドレスをご記入ください

アドレス: \_\_\_\_\_

(様式2号)

|                                    |                                                                                                                             |
|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 職 種                                | 1. 小児科医<br>2. 精神科医<br>3. その他( )                                                                                             |
| 現在の勤務場所<br>(該当する番号に<br>○印を付すこと)    | 1. 大学病院<br>2. 総合病院<br>3. 小児専門病院<br>4. 単科精神病院<br>5. クリニック<br>6. 研究機関<br>7. 児童相談所など福祉機関<br>8. 矯正医療機関<br>9. 教育機関<br>10. その他( ) |
| 上記のとおり相違ありません。<br>平成 年 月 日<br>氏名 印 |                                                                                                                             |

### 受講推薦書、個人情報保護の確認書

上記の者を貴院の厚生労働省 平成27年度こころの健康づくり対策事業「医療従事者応用コース研修」受講生として推薦いたします。また研修会で症例を発表する際には、当施設での個人情報保護の規定に沿って行うことを約束します。

施設名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

代表者(所属長)氏名 \_\_\_\_\_ 印

平成 年 月 日

国立研究開発法人

国立国際医療研究センター国府台病院長 殿

## 思春期精神保健研修事業『医療従事者研修応用・症例コース』

| 第1日目 ( H28/3/1 ) 国府台病院肝炎・免疫研究センター研修室 |             |       |           |                                    |
|--------------------------------------|-------------|-------|-----------|------------------------------------|
|                                      | 9:50～10:00  | 開会式   |           |                                    |
| 1時限                                  | 10:00～12:00 | 牛島 定信 | 三田精神療法研究所 | 青年期発達論とパーソナリティー障害<br>+ケース検討        |
|                                      | 12:00～13:00 | 昼休み   |           |                                    |
| 2時限                                  | 13:00～15:00 | 犬塚 峰子 | 大正大学      | 逆境体験がこどもの発達に及ぼす影響<br>と回復への支援+ケース検討 |
|                                      | 15:00～15:15 | 休憩    |           |                                    |
| 3時限                                  | 15:15～17:15 | 中村 伸一 | 中村心理療法研究室 | 家族療法の理論と実際<br>+ケース検討               |

| 第2日目 ( H28/3/2 ) 国府台病院肝炎・免疫研究センター研修室 |             |        |                       |                                                  |
|--------------------------------------|-------------|--------|-----------------------|--------------------------------------------------|
| 1時限                                  | 10:00～12:00 | 渡部 京太  | 国立国際医療研究センター<br>国府台病院 | 「子どもの集団療法」<br>+ケース検討                             |
|                                      | 12:00～13:00 | 昼休み    |                       |                                                  |
| 2時限                                  | 13:00～15:45 | 齊藤 万比古 | 母子愛育会愛育相談所            | 思春期心性と発達障害という観点から<br>見た思春期治療+ケース検討(グルー<br>プ討議付き) |
|                                      | 15:45～16:00 | 閉会式    |                       |                                                  |

講義はすべての演者が60分間。ケース検討は60分間で講師がファシリテーターの役割を担う。最終プログラムは2時間45分の時間を設定し、講義60分の後、ケース・プレゼンテーション20分、グループ別の討議30分間を経て、残った55分間でグループ討議の結果を踏まえ、講師とケース提供者で議論をまとめる。

公印省略

27健第4741号

平成28年1月14日

公益社団法人 福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課  
こころの健康づくり推進室長  
(精神保健班)

「平成27年度厚生労働省こころの健康づくり対策事業」  
の補助金による「PTSD 対策専門研修」について (送付)

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、国立精神・神経医療研究センターから別添のとおり「PTSD 対策専門研修」の開催案内が送付されましたのでお知らせします。

なお、申し込み及び問い合わせについては、直接国立精神・神経医療研究センターに御連絡いただきますようお願いいたします。

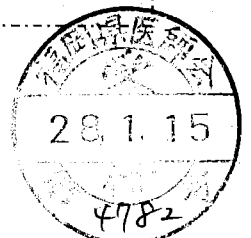
また、福岡県域に所在する精神科病院については、当室より通知しております。

福岡県保健医療介護部 健康増進課

こころの健康づくり推進室 精神保健班

担当：ト部（うらべ）

TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271



# 平成 27 年度 PTSD 対策専門研修事業

## A. 通常コース 募集要項

平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、災害被害者、犯罪・交通事故等被害者、自死遺族、被虐待児童等、トラウマに対するこころのケアが必要な方に対応できる人材を確保するために実施されます。精神保健医療従事者等に対しトラウマに対するこころのケアについての必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

### 1. 目的

犯罪被害者、自然災害被災者、犯罪・交通事故等被害者、自死遺族、被虐待児童等の心理的トラウマに関する理解を深め、PTSD 等の治療の知識を得、基本的対応スキルを習得する。

### 2. 対象者

主に精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。臨床経験が 3 年以上の者。実際にトラウマの現場に関わっている方。

### 3. 研修日時・場所

平成 28 年 2 月 11 日（木）～12 日（金） 9 時 30 分～17 時

アルカディア市ヶ谷 （〒102-0073 東京都千代田区九段北四丁目 2 番 25 号）

### 4. 講義内容

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

中島 聡美（国立精神・神経医療研究センター）

笠原 麻里（駒木野病院）

時間割り：（別紙参照）

### 5. 定員 150 名

### 6. 受講料 なし

## 7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」(<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「PTSD対策専門研修 A. 通常コース」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。



または右の 2 次元バーコードより、申し込みページへアクセスできます。

### 【注：推薦状について】

ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。なお、お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。

推薦状の送り先は、下記問い合わせ先です。（推薦状の最終締切 2 月 3 日（水）当日消印有効）

※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

※ 応募フォームに入力後 1 週間経っても返信メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 8. 受講申込受付期間

平成 28 年 1 月 8 日（金）～平成 28 年 1 月 27 日（水）

（途中で定員に達した場合は締め切らせていただきます。）

## 9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

## 10. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。
- （2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- （3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。
- （4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- （5）後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。
- （6）当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

## 11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当（丸山）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: [ptsd\\_seminar@ncnp.go.jp](mailto:ptsd_seminar@ncnp.go.jp)

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。

また、メールでの件名は、「A.通常コース」としてください。

平成27年度 「こころの健康づくり対策」事業  
PTSD 対策専門研修

A. 通常コース

於：アルカディア市ヶ谷

<時間割り>

| 日 付                 | 時 間                   | 講 師                         | テ ー マ                  |
|---------------------|-----------------------|-----------------------------|------------------------|
| 一日目<br>2月11日<br>(木) | 9:30                  | <開 講>                       |                        |
|                     | 1 限目<br>(9:40~11:00)  | 金 吉晴<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕   | トラウマと PTSD、診断と評価       |
|                     | 2 限目<br>(11:10~12:30) | 堀 弘明<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕   | PTSD の生理学的基盤           |
|                     | 12:30~ 13:40          | <休 憩>                       |                        |
|                     | 3 限目<br>(13:40~15:00) | 笠原 麻里<br>〔駒木野病院〕            | 子どものトラウマ               |
|                     | 4 限目<br>(15:10~16:30) | 笠原 麻里<br>〔駒木野病院〕            | 子どものトラウマ               |
|                     | 16:30~17:00           | <質 疑 応 答>                   |                        |
|                     | 17:00                 | <第一日目終了>                    |                        |
| 二日目<br>2月12日<br>(金) | 1 限目<br>(9:40~11:00)  | 中島 聡美<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕  | 悲嘆                     |
|                     | 2 限目<br>(11:10~12:30) | 中島 聡美<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕  | 悲嘆                     |
|                     | 12:30~ 13:40          | <休 憩>                       |                        |
|                     | 3 限目<br>(13:40~15:00) | 金 吉晴<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕   | PTSD の<br>持続エクスポージャー療法 |
|                     | 4 限目<br>(15:10~16:30) | 金 吉晴<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕   | PTSD の<br>持続エクスポージャー療法 |
|                     | 16:30~17:00           | <質 疑 応 答、<br>修 了 証 書 の 授 与> |                        |
|                     | 17:00                 | <閉 講>                       |                        |

## アルカディア市ヶ谷へのアクセス

### <所在地>

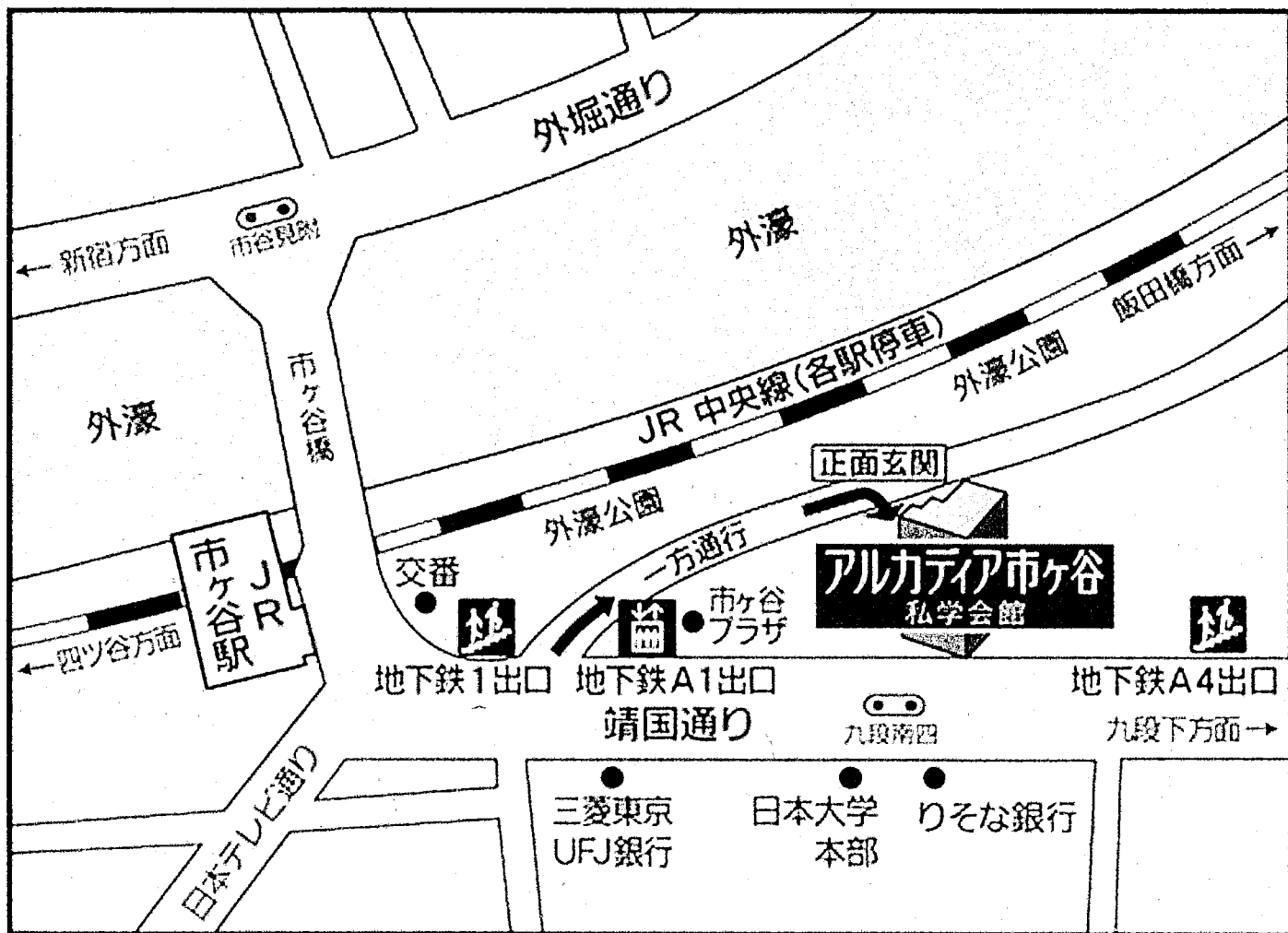
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25

### <交通>

地下鉄 有楽町線・南北線「市ヶ谷駅」1またはA1 出口

地下鉄 新宿線「市ヶ谷駅」A1またはA4 出口

JR 中央線(各駅停車)「市ヶ谷駅」



尚、当日の急な欠席などのご連絡は、会場ではなく下記にお願い致します。

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター

Tel 080-8083-9552

## 平成 27 年度 PTSD 対策専門研修事業 B. 大規模災害対策コース（一般医療関係者） 募集要項（修正版）

平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、大規模な災害時に被災者に対してプライマリケア、身体科などに携わる医師、医療従事者が、同時にこころのケアに理解を示し、対応できるようにプログラムを組んであります。東日本大震災の経験を踏まえて、災害時に一般的に起こりやすいトラウマ反応に対する必要な知識を習得し、さらに WHO 版の災害時の「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」についてもお伝えしていきます。PFA は災害だけでなく、犯罪被害、事故などのトラウマ被害者に対しても実施できる、汎用性の高いスキルです。

この機会を積極的に活用されて、災害に備えるとともに、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

### 1. 目的

自然災害被災者の心理的トラウマに関する理解を深め、一般的な医療行為とともに行える精神的ケアの知識を得、対応スキルを習得する。

### 2. 対象者

自然災害、甚大事故、テロ等、大規模災害時に実際に地域での医療にあたる可能性のある内科医師、外科医師、看護師等。

### 3. 研修日時・場所

平成 28 年 2 月 19 日（金） 9 時 30 分～17 時

フクラシア東京ステーション 会議室 L（〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 5F）

### 4. 講義内容

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

長 純一（石巻市立病院開成仮診療所・石巻市包括ケアセンター）

川名 典子（杏林大学医学部附属病院）

時間割り：（別紙参照）

### 5. 定員 75 名

### 6. 受講料 なし

## 7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」(<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「PTSD 対策専門研修 B. 大規模災害対策コース（一般医療関係者）」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。



または右の 2 次元バーコードより、申し込みページへアクセスできます。

### 【注：推薦状について】

ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。なお、お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。

推薦状の送り先は、下記問い合わせ先です。（推薦状の最終締切 2 月 11 日（木）当日消印有効）

※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

※ 応募フォームに入力後 1 週間経っても返信メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 8. 受講願書受付期間

平成 28 年 1 月 8 日（金）～平成 28 年 2 月 4 日（木）

（途中で定員に達した場合は締め切らせていただきます。）

## 9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

## 10. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。
- （2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- （3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。
- （4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- （5）後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。
- （6）当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

## 11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当（丸山）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: [ptsd\\_seminar@ncnp.go.jp](mailto:ptsd_seminar@ncnp.go.jp)

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。

また、メールでの件名は、「B.大規模災害対策コース（一般医療関係者）」としてください。

平成27年度 「こころの健康づくり対策」事業

PTSD 対策専門研修

B.大規模災害対策コース（一般医療関係者）

於：フクラシア東京ステーション 会議室L

<時間割り>

| 日 付          | 時 間                   | 講 師                                    | テ ー マ                                               |
|--------------|-----------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 2月19日<br>(金) | 9:30                  | <開 講>                                  |                                                     |
|              | 1 限目<br>(9:40~11:00)  | 金 吉晴<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕              | 災害時の心の反応 総論                                         |
|              | 2 限目<br>(11:10~12:30) | 金 吉晴・大沼 麻実<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕        | 災害時の WHO 版 PFA<br>(心理的応急処理：サイコロジカル・<br>ファーストエイド) 概論 |
|              | 12:30~ 13:40          | <休 憩>                                  |                                                     |
|              | 3 限目<br>(13:40~15:00) | 長 純一<br>〔石巻市立病院開成仮診療所<br>・石巻市包括ケアセンター〕 | 災害時の身体医療と心のケア                                       |
|              | 4 限目<br>(15:10~16:30) | 川名 典子<br>〔杏林大学医学部付属病院〕                 | 大規模災害時の心のケアにおける<br>一般医療職の役割                         |
|              | 16:30~17:00           | <質 疑 応 答、<br>修 了 証 書 の 授 与>            |                                                     |
|              | 17:00                 | <閉 講>                                  |                                                     |

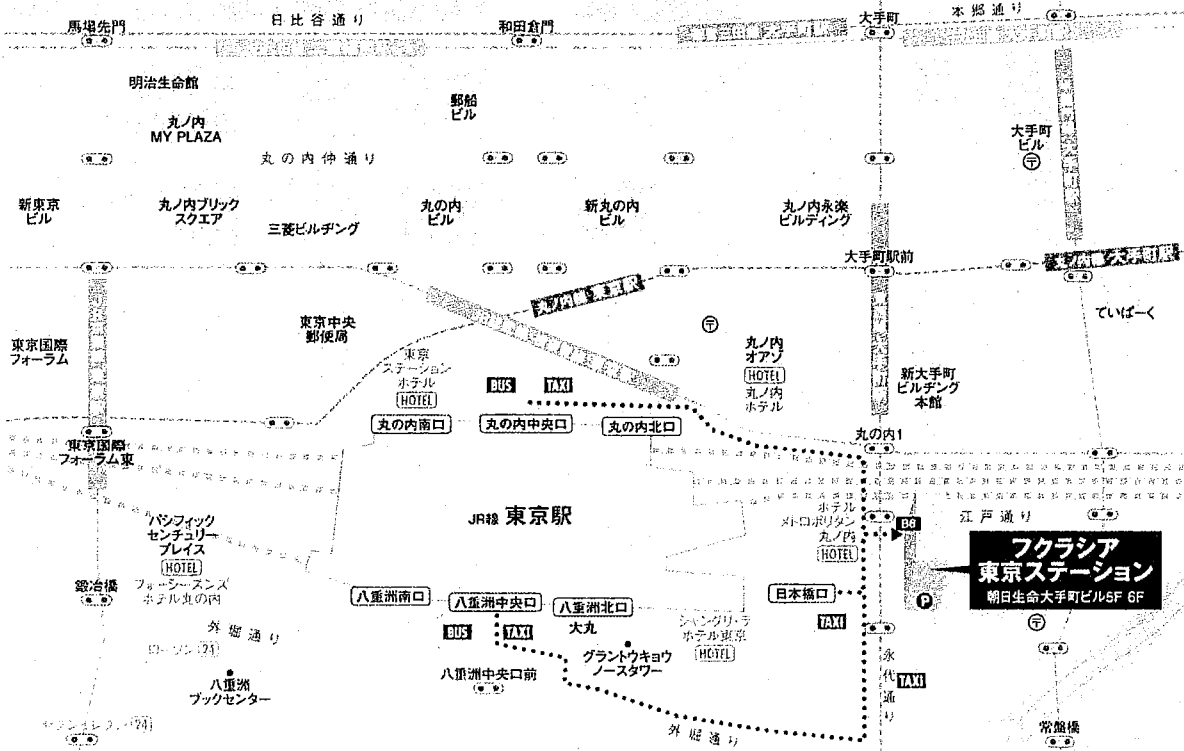
## フクラシア東京ステーションへのアクセス

### <所在地>

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 5F

### <交通>

東京駅・大手町駅 B6 出口直結、東京駅日本橋口徒歩 1 分



## フクラシア東京ステーション(地上地図)

東京都千代田区大手町2-6-1朝日生命大手町ビル5F、6F  
羽田空港より電車で30分／羽田空港よりタクシーで20分

こちらより地図にアクセスしていただけます。→



尚、当日の急な欠席などのご連絡は、会場ではなく下記にお願い致します。

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター  
直通 Tel 042-346-3528

# 平成 27 年度 PTSD 対策専門研修事業

## C. 大規模災害対策コース（精神保健医療関係者） 募集要項

平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、自然災害等の大規模災害時にトラウマに対するこころのケアに対応できる、精神医療保健福祉業務に携わる人材を確保するために実施されます。東日本大震災での経験を踏まえ、被災者のこころのケアに対する専門的な知識を習得し、さらに実際の現場での問題点等についてお伝えしていきます。

また、WHO 等の国際機関が開発した「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」の指針に従って、小グループに分かれ、ロールプレイ、コミュニケーションスキル訓練、シナリオに基づいた討論などを織り交ぜて、実際の対応能力の向上を目指します。PFA は災害だけではなく、犯罪被害、事故などのトラウマ被害者に対しても実施できる、汎用性の高いスキルです。（本研修では成人版と子ども版の PFA のグループを用意します。過去に PFA 研修を受講された方は別のグループに振り分けます。）

この機会を積極的に活用されて、災害に備えるとともに、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

### 1. 目的

大規模災害時の地域精神保健医療対応に関する専門知識の習得に関する研修。

及び、災害時の被災者への初期対応に関する地域精神保健医療対応に関する「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」の講義、ロールプレイ、コミュニケーションスキル、シナリオに基づいた討論などを通じて、対応の基本方針を理解し、基本技能を習得する。

### 2. 対象者

自然災害、甚大事故、テロ等、大規模災害時に実際に地域でのこころのケアへの対応にあたる可能性のある精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。

### 3. 研修日時・場所

平成 28 年 2 月 15 日（月）～2 月 16 日（火） 1 日目 9 時～17 時半・2 日目 9 時 40 分～17 時

※1 日目と 2 日目の開始・終了時間が異なっておりますのでご注意ください。

国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟（〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1）

### 4. 講義内容

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）  
大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）  
大滝 涼子（国立精神・神経医療研究センター）  
前田 正治（福島県立医科大学）  
松本 和紀（東北大学大学院）  
林 みづ穂（仙台市精神保健福祉総合センター）  
重村 淳（防衛医科大学校）  
他 PFA 認定指導者 若干名

時間割り：（別紙参照）

### 5. 定員 75 名

## 6. 受講料 なし

## 7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」(<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「PTSD 対策専門研修 C. 大規模災害対策コース(精神医療関係者)」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。

または右の 2 次元バーコードより、申し込みページへアクセスできます。



### 【注：推薦状について】

ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(形式自由)の送付が必要となります。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。なお、お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。

推薦状の送り先は、下記問い合わせ先です。(推薦状の最終締切 2 月 7 日(日) 当日消印有効)

※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

※ 応募フォームに入力後 1 週間経っても返信メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 8. 受講願書受付期間

平成 28 年 1 月 8 日(金)～平成 28 年 1 月 31 日(日)

(途中で定員に達した場合は締め切らせていただきます。)

## 9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

## 10. その他

(1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。

(2) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。

(3) 宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。

(4) 研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

(5) 後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。

(6) 当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

## 11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当(丸山)

住 所: 〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: [ptsd\\_seminar@ncnp.go.jp](mailto:ptsd_seminar@ncnp.go.jp)

※ お問い合わせはメールでお願いいたします。

また、メールでの件名は、「C.大規模災害対策コース(精神医療関係者)」としてください。

平成27年度 「こころの健康づくり対策」事業

PTSD 対 策 専 門 研 修

C.大規模災害対策コース（精神医療関係者）

於：国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟ユニバーサルホール1

<時間割り> ※1日目と2日目の開始・終了時間が異なっておりますので、ご注意ください。

| 日 付                 | 時 間                           | 講 師                                     | テ ー マ                                      |
|---------------------|-------------------------------|-----------------------------------------|--------------------------------------------|
| 一日目<br>2月15日<br>(月) | 9:00                          | <開 講>                                   |                                            |
|                     | 1 限目 (60 分)<br>(9:10~10:10)   | 金 吉晴<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕               | 災害時の精神医療総論                                 |
|                     | 2 限目 (130 分)<br>(10:20~12:30) | 金 吉晴・大沼 麻実・大滝 涼子 他<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕 | 災害時の PFA<br>(心理的応急処理:<br>サイコロジカル・ファーストエイド) |
|                     | 12:30~13:40                   | <休 憩>                                   |                                            |
|                     | 3 限目 (230 分)<br>(13:40~17:30) | 金 吉晴・大沼 麻実・大滝 涼子 他<br>〔国立精神・神経医療研究センター〕 | 災害時の PFA<br>(心理的応急処理:<br>サイコロジカル・ファーストエイド) |
|                     | 17:30                         | <第一日目終了>                                |                                            |
| 二日目<br>2月16日<br>(火) | 1 限目 (80 分)<br>(9:40~11:00)   | 前田 正治<br>〔福島県立医科大学〕                     | 原子力災害への対応                                  |
|                     | 2 限目 (80 分)<br>(11:10~12:30)  | 松本 和紀<br>〔東北大学大学院〕                      | 災害時の急性期対応<br>～被災地の立場から                     |
|                     | 12:30~13:40                   | <休 憩>                                   |                                            |
|                     | 3 限目 (80 分)<br>(13:40~15:00)  | 林 みづ穂<br>〔仙台市精神保健福祉総合センター〕              | 子どもへの対応                                    |
|                     | 4 限目 (80 分)<br>(15:10~16:30)  | 重村 淳<br>〔防衛医科大学校〕                       | 支援者と惨事ストレス                                 |
|                     | 16:30~17:00                   | <質 疑 応 答、<br>修 了 証 書 の 授 与>             |                                            |
|                     | 17:00                         | <閉 講>                                   |                                            |

※2月15日2・3限目 グループワーク時の場所：ユニバーサルホール1・多目的室・セミナールーム

グループワーク中の休憩については、各室講師が適宜入れますのでご了承ください。

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター  
直通 TEL 042-346-3528

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
教育研修棟へのご案内

